



平成27年度文化遺産を活かした地域活性化事業

徳川美術館・蓬左文庫開館80周年記念

「古典の日」記念

『平家物語』

今井検校の琵琶で聞く

「平家物語」は、平家の栄華と没落を描いた軍記物語の文学作品として読まれています。もとをたどれば、盲僧によって琵琶の伴奏とともに語り広められた芸能です。この語り物音楽を「平曲」と呼んでいます。名古屋において継承されてきた最後の盲人伝承者今井検校による「平家物語」の語り物の本来の姿をご観賞ください。



平家物語扇面貼込帖
「たかくらのみや御さいこ」



平家物語扇面貼込帖
「なすの与一あふきをいる」

平成27年
11月1日(日)

午後2時～3時(午後1時30分開場)

会場 徳川園ガーデンホール

参加費 無料(徳川園入園料が別途必要)

内容
・平曲「祇園精舎」
・平曲「奈須与市」

国風音楽会会長 今井検校
司会と解説…名古屋女子大学教授
林 和利

定員 120名(申込み多数の場合は抽選)

申込方法 往復はがきに、氏名・住所・参加人数(1枚に2人まで)を明記の上、名古屋市蓬左文庫にお送りください。

なお、未就学児の入場はご遠慮ください。

締め切り 10月17日(土)必着

申込およびお問い合わせ先

名古屋市蓬左文庫

〒461-10023

名古屋市東区徳川町100-1

電話 052-193512173

FAX 052-193512174

主催 名古屋文化遺産活用実行委員会 名古屋市蓬左文庫
共催 一般社団法人荻野検校顕彰会 徳川美術館

11月1日(日) 午後2時〜3時

「古典の日」記念

今井検校の琵琶で聞く

『平家物語』

平曲「祇園精舎」——冒頭部分

平曲「奈須与市」——

屋島の戦いにて、平家が立てた
扇の的を、源氏の武士那須与一
が見事に射落とす源平合戦譚。



平家琵琶検校
生田流箏曲・三弦・胡弓教授
財団法人国風音楽会会長

■今井 勉 (いまい つとむ)

昭和33年1月14日 江南市で誕生
昭和37年10月 4歳で司業横井みつる師に入門し、琴・三弦・胡弓を習う
昭和45年2月 12歳で三品検校正保に師事し、平曲・琴・三弦を学ぶ
昭和52年3月 愛知県立名古屋盲学校高等部普通科卒業
昭和60年2月 土居崎検校正保に師事し、平曲・琴・三弦を学ぶ
昭和61年3月 (財)国風音楽会より勾当の官を受ける
平成4年3月 (財)国風音楽会より検校の官を受ける
平成8年4月 (財)国風音楽会会長に就任
平成11年2月 名古屋芸術奨励賞を受賞

最近の主な平曲演奏歴

平成12年2月 NHKの芸術花舞台
平成12年2月 バリの平家物語の世界展、ケルンの平曲鑑賞会
平成13年5月 大阪国立文楽劇場の邦楽鑑賞会
平成13年7月 メルボルン大学の国際語物研究会世界大会
平成14年10月 東京国立劇場の琵琶の会

11月1日は「古典の日」です。

平成24年9月、「古典の日に関する法律」が制定され、古典に親しんでいただけるよう、古典の日を11月1日することが定められました。「紫式部日記」の寛弘5年(1008)11月1日の記述に、日本を代表する古典文学である源氏物語が歴史上はじめて記録されたものであることを根拠としています。

9月19日(土)〜11月8日(日)

蓬左文庫展示室・徳川美術館本館

秋季特別展

茶の湯の名品

豊かなる

朝鮮王朝の文化

——交流の遺産——

11月14日(土)

〜12月13日(日)

源氏物語の世界

——平安の恋物語——

11月14日(土)

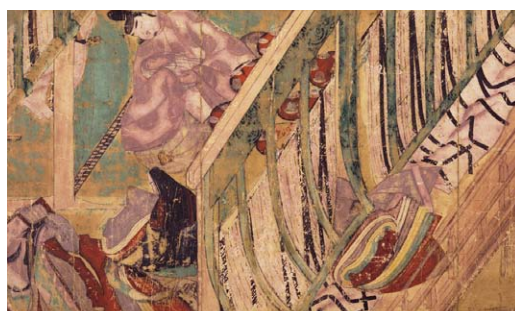
〜12月6日(日)

徳川美術館本館

全点一挙公開

国宝

源氏物語絵巻



国宝 源氏物語絵巻 柏木三(部分)



源氏物語貼込屏風(部分)

朝鮮人物旗幟輿図(部分)



朱子大全(朝鮮金活字本)



開館時間/午前10時〜午後5時(入館は午後4時半まで)

休館/月曜日(祝日の時は直後の平日)

観覧料/蓬左文庫・徳川美術館共通

一般 1200円
高・大生 700円
小・中生 500円

※20名様以上の団体は一般200円、その他100円割引

※毎週土曜日は小・中・高生入館無料

蓬左文庫

TEL(052)935-2173

名古屋市東区徳川町1001

http://housa.city.nagoya.jp/

徳川美術館

TEL(052)935-6262

名古屋市東区徳川町1017

http://www.tokugawa-art-museum.jp/

- 基幹バス「徳川園新出来」下車徒歩3分
- メーグル「徳川園・徳川美術館・蓬左文庫」下車
- JR中央本線「大曽根」駅下車
南口より徒歩10分

